

# 駒ヶ根工業高等学校 助っ人同好会

高校生ボランティア・アワード2018

## 「技術で地域貢献」

### 活動概要

技術を生かした地域貢献を通して、地元の方々や技術者の方との交流を深め、見識を広めると共に自らの技術力を高める。

地元キャラクターを活用した支援活動により、地元の方々の思いも含めて届ける活動とすると共に、地域づくりや、被災地の方々の思いについて考える機会とする。



「工業高校ならではの技術を生かした地域貢献活動を通し、人間力の向上を目指す。」

工業高校ならではの技術を生かした地域貢献活動を通して、人間力の向上を目指す。

## 「技術で地域貢献」

### ネパール地震復興募金

ネパール大地震の復興募金活動を展開しました。市全体で応援している意味を込めて市内のご当地キャラクターを活用した活動としました。



NPO:トカルバの光に、義援金を委託

## 「技術で地域貢献」 駒ヶ根キャラで被災地支援プロジェクト」

### 九州北部地方大雨災害救援活動

九州北部地方における断続的な大雨に対して、支援活動を行いました。



← 活動の様子

### 十二天の森 植物プレート製作

学校に隣接する駒ヶ根市の自然観察林「十二天の森」の植物プレートを製作しました。



木札

地元誌報道

### 熊本地震支援

2016年に発生した熊本地震に対して、支援活動を行いました。



活動を行う助っ人同好会



日赤送付募金額 116,245円

### 信州総文祭マスコットキャラクター「なび助」のストラップ製作

2018年信州総文祭「みずさずかる信濃に若木は競い森を深める 山脈渡る風に種子を拡げて」

全国高等学校総合文化祭は長野県で開催されました。技術を見込まれ、依頼を受けこの活動を行いました。



製作しているなび助ストラップ



なび助設定



製作手順

### 県高校生ボランティア大会 活動報告コンクール

我々の日々の活動を報告しました。功績を認められ、最優秀賞を頂きました。



## 「今後の展望」

- ・ 依頼製作品のクオリティー向上にむけて、製作手順の文書化とノウハウ、注意点をまとめるなどのQC活動を実施して積み上げて行く。
- ・ 合わせて、より表現の拡大や、安定製造。品質向上を目指して、新たな製造方法や手順の開発を進める。
- ・ 地域活動の交流会・イベント等にも参加し、技術をもって活動に参加できる可能性を検討し、技術の向上と交流の和を広げていきたい。

## 集合写真

## 活動団体プロフィール

2012年	創部
会員	11人
3年	3人
2年	5人
1年	4人

現在の活動  
信州総文祭マスコット「なび助」ストラップ製作